

# 事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：町民体育館改修）整備事業						
補助事業者名	別海町						
実施場所	町民体育館（別海町別海141番地の10）						
補助事業の成果の目標	<p>別海町町民体育館は、町の総合スポーツセンター施設の1つである唯一の総合体育館であり、長年多くの町民に親しまれ利用されている。</p> <p>当該体育館は昭和55年1月に竣工後、既に38年が経過していることで、施設の老朽化に伴い内装材や給排水等設備の劣化が顕著であることから、施設の予期せぬトラブルにより地域利用者への影響が懸念される状況にある。</p> <p>また、町民からは、施設機能の充実に関する地域からの要請など、より体育施設として機能性をより良く発揮するための施設整備を求められている。</p> <p>これらを踏まえ、当該体育館の内部改修を行い、施設環境を整備することで、町民が安心して利用でき、心身の健全な発達とスポーツの振興を図る。</p>						
補助事業の内容	内部改修 一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年6月～平成31年3月						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度 予定	令和2年度 予定	令和3年度 予定	計
	事業費	円	円 255,717,980	円	円	円	円 255,717,980
	交付金額		243,091,000				243,091,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により施設改修を行ったことで、体育施設としての機能性が向上するなど生活環境が改善され、町民が安心して利用できる施設環境の整備に寄与することができた。</p> <p>加えて、施設管理者への聞き取りからも、幅広い世代や障がい者の利用に関する環境の改善、体育施設としての利用環境の改善を確認している。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①広報誌への掲載 ②別海町ホームページへの掲載 ③体育館内掲示板に事業名の表示 ④工事期間中の工事看板に記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、公共施設における安全な利用環境の維持に配慮し事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海宮舞町団地北環状線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町						
実施場所	別海町別海宮舞町74番地132～94番地43						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海宮舞町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=127.79m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成30年7月～平成30年11月						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	平成31年度 予定	平成32年度 予定	平成33年度 予定	計
	事業費	円	円 23,409,700	円	円	円	円 23,409,700
	交付金額		20,000,000				20,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善されたことに加え、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも路面破損及び砂塵発生等の防止並びに道路排水の改善を確認している。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①工事施工に伴い配付する「説明会配付資料」への記載。</li> <li>②工事期間中の工事看板に事業名を表示。</li> <li>③竣功杭に事業名を表示。</li> <li>④広報誌への掲載。</li> <li>⑤町ホームページへの掲載。</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海川上町南2条通線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町						
実施場所	別海町別海川上町20番地25						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海川上町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=160.75m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成30年7月～平成30年11月						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	平成31年度 予定	平成32年度 予定	平成33年度 予定	計
	事業費	円	円 27,230,740	円	円	円	円 27,230,740
	交付金額		24,000,000				24,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善されたことに加え、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも路面破損及び砂塵発生等の防止並びに道路排水の改善を確認している。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 工事施工に伴い配付する「説明会配付資料」への記載。</li> <li>② 工事期間中の工事看板に事業名を表示。</li> <li>③ 竣功杭に事業名を表示。</li> <li>④ 広報誌への掲載。</li> <li>⑤ 町ホームページへの掲載。</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）						
補助事業者名	別海町						
実施場所	別海町						
補助事業の成果の目標	<p>本町では、子どもの疾病の早期治療を促進し健康で健全な育成を推進するとともに、子育て世帯の経済的負担を緩和するため、平成28年10月から中学生以下の医療費を無償化している。</p> <p>今後も、継続して事業を実施するため、基金を設置して、安定的な事業運営をすることで前述の目的を達成し、以て子育て支援に寄与する。</p>						
補助事業の内容	子ども医療費の自己負担分の助成						
補助事業の始期及び終期	平成29年度～令和5年度						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度 予定	令和2年度 予定	令和3年度 以降予定	計
	事業費	円 30,048,356	円 39,602,159	円 40,356,128	円 40,356,128	円 121,068,384	円 271,431,155
	基金 交付金	50,000,000	50,000,000	10,000,000	50,000,000	40,000,000	200,000,000
	市町村費等 その他						
	運用益	1,331	3,000	5,000	3,000	11,004	23,335
	計	50,001,331	50,003,000	10,005,000	50,003,000	40,011,004	200,023,335
	基金処分費	20,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000	90,023,335	200,023,335
基金残額	30,001,331	50,004,331	30,009,331	50,012,331	0	/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金により、子育て世帯の経済的負担が緩和されたことで、早期の受診が促進され、子どもの健康の維持が図られている。このことは保護者からの聞き取りにより確認している。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、地域住民に以下の方法によって周知している。</p> <p>(1) 広報誌への掲載（5月号掲載）  (2) 別海町ホームページへの掲載  (3) 受給者配布物への記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも基金を活用し、安定的な事業運営を行い、子育て世帯の経済的負担を緩和する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

継続事業名	矢臼別演習場関連公共用施設(消防に関する施設:消防自動車購入)整備事業						
補助事業者名	別海町						
事業主体	別海町						
実施場所	別海消防団第1分団中西別(別海町中西別光町17番地) 別海消防団第1分団上風連(別海町上風連174番地) 別海消防団第3分団(別海町尾岱沼潮見町122番地の7) 別海消防団第5分団(別海町上春別栄町24番地) 別海消防団第6分団(別海町西春別幸町20番地) 別海消防団第7分団(別海町西春別駅前寿町147番地) 別海消防署(別海町別海新栄町2番地の3)						
継続事業の目的	本町は、広大な面積を有しており、消防体制の充実を図るため、別海消防署をはじめ、第1分団から第7分団の体制構築により地域の安全性を確保しているが、現在これら消防署等に配置されている消防車両については、取得から相当年数が経過し老朽化及び性能の低下が進行している状況である。このため、計画的に車両を更新し、町民の安全を守る消火活動及び救助体制の確保を図る。						
継続事業の内容	消防自動車購入 平成27年度 小型動力ポンプ付水槽車 2台 平成28年度 消防ポンプ自動車 1台、高規格救急車 1台 平成29年度 小型動力ポンプ付積載車 2台、小型動力ポンプ付水槽車 2台 平成30年度 水槽付消防ポンプ自動車 1台、小型動力ポンプ付水槽車 1台 消防団員搬送車 1台						
継続事業の始期及び終期	平成26年度～平成30年度						
継続事業に要した経費の総額及び交付金充当額	継続事業に要した経費の総額				交付金充当額		
	343,764,000円				315,106,772円		
基金の造成及び処分	基金造成額(A)					基金処分額(B)	基金残額(A)-(B)
	交付金	町費等	その他	運用益	計		
	円	円	円	円	円	円	円
	315,000,000	0	0	106,772	315,106,772	315,106,772	0
継続事業の成果及び評価	本基金により、老朽化した消防車両の計画的な更新が可能となり、消火活動体制の維持と向上が図られ、町民の安全が確保できる環境の整備が図られた。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、地域住民に以下の方法によって周知した。 ・車両本体に標記 ・町ホームページへの掲載 ・町広報誌への掲載						
継続事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						